

生活・命・平和のために

励まし合って進もう

定期大会で固く意志統一

三池主婦会

三池主婦会は一月二十一日、荒尾市公会堂で第二十四回定期大会を開催、生活・命・平和を守るために、三池労組と両輪となって闘いつづける運動方針を確立した。

三池主婦会はこのほど開いた定期大会で生活・命・平和を守るために闘いつづける運動方針(骨子)は本紙前号で既報を確立した。方針ははじめに「物価高・不況・インフレ」のなかで、生活を維持向上することがより切実になつて折柄、三池主婦会の運動

新役員さまる

大会は三池主婦会の新しい役員に、次の人びとを選出した。

会長 長島 文枝さん
事務局長 平川 弘子さん
会計監査 伊平田瑞恵さん
指導部長 清川トシ子さん

メッセージや祝電に感謝

三池炭鉱主婦会の定期大会には阿貝根参議院議員からメッセージが、熊本県評議員の会ほかから祝電も寄せられ、感謝の意を表した。

とくに阿貝根参議院のメッセージは次の通りである。

年頭から厳しさがせまる新年を

迎へ、ここに開催された定期大会は極めて大きな意義がありま

す。お互いの健闘を称え合い、さらに、いのちとくらしを守る団結を強めるため、その成功を心から

お祈り致します。

私も、社会党の新しい重責をま

つとめるため、皆さんの暖かい

支援に支えられながら、元氣い

ばい頑張っています。さあ、くる

しい年ですが共に明るい灯をとも

すため、頑張ります。

島会長は、新役員を代表して次

のようにあいさつした。

「一人ひとりを大切に、一つひ

つと運動を大切にしながら、主

婦会運動を前進させていきたい。

話し合いを深め、反省すべき点

は反省し、成果は成果として認め合

ひながら、組合と両輪となり闘

つていこう」

かけつけた来賓

大会には次の来賓があり、全参

加者は拍手をもって迎えた。

熊本県評議員の会長・久保時

枝さん。

細谷衆議院議員夫人・細谷セツ

子

生活面での不安を感じ、安心し

痛は、再発も含めどうにかして

公傷取り扱いはならないもので

しょうか。

何時も、仕事から帰る主人に

「どげんやった」と聞くと、

「どうにかもた」と、重い答

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。

えが返ってきた。